

モニタリング結果報告書

施設	札掛森の家
指定管理者	企業組合 丹沢ホーム
施設所管課	森林再生課

(平成22年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月10日	月報・電話で確認、改善すべき業務は無し
5月	6月8日	6月8日	月報・電話・現地で確認、改善すべき業務は無し
6月	7月8日	7月8日	月報・電話・現地で確認、改善すべき業務は無し
7月	8月10日	8月10日	月報・電話で確認、改善すべき業務は無し
8月	9月10日	9月10日	月報・電話で確認、改善すべき業務は無し
9月	10月8日	10月8日	月報・電話で確認、改善すべき業務は無し

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

施設の設置目的を達成・普及振興させるため、モノ造り体験や自然観察等を行う自主事業を実施し、利用増を図る。

<実施状況>

参加人数

(単位:人)

	モノ造り 体 験	自然観察	研 修	合 計
4月	12	56	2	70
5月	15	62	2	79
6月	19	26		45
7月	26	36		62
8月	42	124		166
9月	2	14	52	68
合 計	116	318	56	490

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額	
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	16,892	16,392	500	0	16,892	0
上半期計 (a)	8,626	8,353	273 (244)	0	7,900	726
下半期計 (b)	—	—	()	0	—	—
4月	1,353	1,330	23 (9)	0	1,258	95
5月	1,382	1,363	19 (29)	0	1,197	185
6月	1,479	1,467	12 (22)	0	1,340	139
7月	1,404	1,374	30 (20)	0	1,188	216
8月	1,502	1,358	144 (144)	0	1,640	△138
9月	1,502	1,461	41 (18)	0	1,273	229
合計 (a+b)	8,626	8,353	273 (244)	0	7,900	726

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	3,100 人	3,407 人	△ 9.0%
下半期計 (b)	—人	—人	—%
4 月	324 人	371 人	△12.7%
5 月	494 人	568 人	△13.0%
6 月	291 人	394 人	△26.1%
7 月	539 人	394 人	36.8%
8 月	993 人	1,285 人	△22.7%
9 月	459 人	395 人	16.2%
合計(a+b)	3,100 人	3,407 人	△ 9.0%

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
月						
月						
月						
月						
月						
月						

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
月			
月			
月			
月			
月			
月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者

- 各種行政機関等の広報誌、ラジオ番組やブログによるPRを積極的に行った。
- 人工林の手入れ体験、モノ造り体験、自然観察等のプログラムを企画・実施して、施設の利用促進に努めた。
- 不登校対策のプログラム（職場体験）を実施した。

施設所管課

- 上記のようなPR活動、体験プログラムの実施により、積極的に来園者の獲得に努めたが、上半期の来園者数は前年比-9.0%となった。
- 不登校対策としての施設の活用方法について県内高校の担当者と協議するなど、新たな方面での利用促進に積極的に取り組んでいるため、今後の利用促進に期待したい。